

1966 年東大文 [5] 新

球の中心の座標は  $\left(\frac{10-6}{2}, \frac{2+10}{2}, \frac{5+11}{2}\right) = (2, 6, 8)$

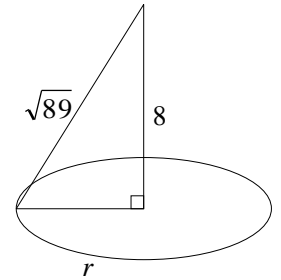
半径は  $\sqrt{(2-10)^2 + (6-2)^2 + (8-5)^2} = \sqrt{64+16+9} = \sqrt{89}$

(1)

中心  $(2, 6, 8)$  から  $xy$  平面までの距離は 8、球の半径は  $\sqrt{89}$  であるから

$xy$  平面から切り取る円の半径  $r$  は  $r^2 = 89 - 64 = 25 \therefore r = 5$

したがって、 $xy$  平面から切り取る円の面積は  $\pi r^2 = 25\pi$  ……(答)



(2)

$z$  軸上の点  $(0, 0, z)$  が球の内部にある条件は、中心  $(2, 6, 8)$  からの距離が  $\sqrt{89}$  以下であるから、

$$2^2 + 6^2 + (z-8)^2 = 40 + (z-8)^2 \leq 89 \quad (z-8)^2 \leq 49 \quad -7 \leq z-8 \leq 7 \quad \therefore 1 \leq z \leq 15$$

したがって、 $z$  軸から切り取る線分の長さは  $15-1=14$  ……(答)

1966 年東大文 5 旧

円の半径  $r$ 、 $\overline{OP} = t$  ( $0 < t < r$ ) とする。このとき、 $\overline{PA} = r - t$   
直角三角形の相似性より

$$\overline{OP} : r = r : \overline{OQ} \quad \therefore \overline{OQ} = \frac{r^2}{t} \quad \therefore \overline{PQ} = \frac{r^2}{t} - t = \frac{r^2 - t^2}{t}$$

これより  $\frac{\overline{PQ}}{\overline{PA}} = \frac{r^2 - t^2}{t(r - t)} = \frac{r + t}{t}$

$P$  が  $A$  に近づくとき、 $t \rightarrow r$  であるから  $\therefore \lim_{t \rightarrow r} \frac{\overline{PQ}}{\overline{PA}} = \frac{r + r}{r} = 2 \dots\dots(\text{答})$

